

衛研第3 - 41号
平成29年 1月11日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
4. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
5. 全国及び関東情報
6. Saitama Infectious Agents Surveillance Report
埼玉県病原微生物検出情報（月報）
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493 - 59 - 9325
FAX 0493 - 59 - 9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 29 年 第 1 週 (平成 29 年 1 月 2 日～平成 29 年 1 月 8 日)

今週は、年始休暇の影響により定点把握対象疾患の動向は参考値となります。

今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）、三類及び四類感染症の届出はなかった。五類感染症は、侵襲性肺炎球菌感染症 4 人、梅毒 2 人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人、麻しん 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、インフルエンザ(13.37 11.79 13.55 : 図 1)の定点当たり報告数は、年末年始の休暇前(第 51 週 : 平成 28 年 12 月 19 日～12 月 25 日)と同水準であり、前年同時期に比べかなり多い状況が続いている。保健所別では、全保健所から報告があり、草加(17.35 26.94)、川口(12.05 20.96)保健所管内で大きく増加し、幸手(19.57)、狭山(18.68)保健所管内からの報告が多い。感染性胃腸炎(23.47 8.86 4.71)及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.91 1.91 1.28)の定点当たり報告数は、休暇前より減少した。保健所別では、前者は熊谷(7.89)、川口(7.71)、坂戸(7.50)保健所管内から、後者は熊谷(4.11)、春日部(3.00)保健所管内からの報告が多い。流行性耳下腺炎(0.89 0.43 0.60)の定点当たり報告数は、休暇前よりわずかに減少した。保健所別では、13 保健所管内から報告があり、朝霞(1.70)、狭山(1.44)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告対象疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 13 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 5 人、クラミジア肺炎 1 人で、インフルエンザ(入院)は前週と同じ 20 人の報告があった(図 2)。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし(結核を除く)
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症 4 人
	梅毒 2 人(病型 無症状病原体保有者 2 人)
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人(菌種名 <i>Enterococcus raffinosus</i>)
	麻しん 1 人(病型 検査診断例)

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報

2017年第1週のインフルエンザの定点当たり報告数(13.55)は、年末以降、同水準であり、今後の動向に注意が必要である(図1)。

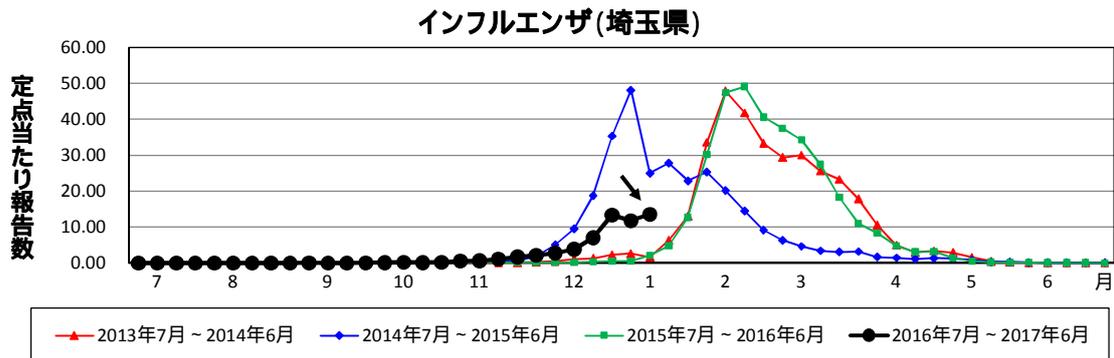


図1 インフルエンザ 定点当たり報告数の推移(2013年7月~2017年6月)

基幹定点報告対象疾患のインフルエンザ入院報告数は20人であった。年齢階級別では70歳以上が14人、0-4歳が3人、60-69歳が2人、30-39歳が1人であった(図2)。

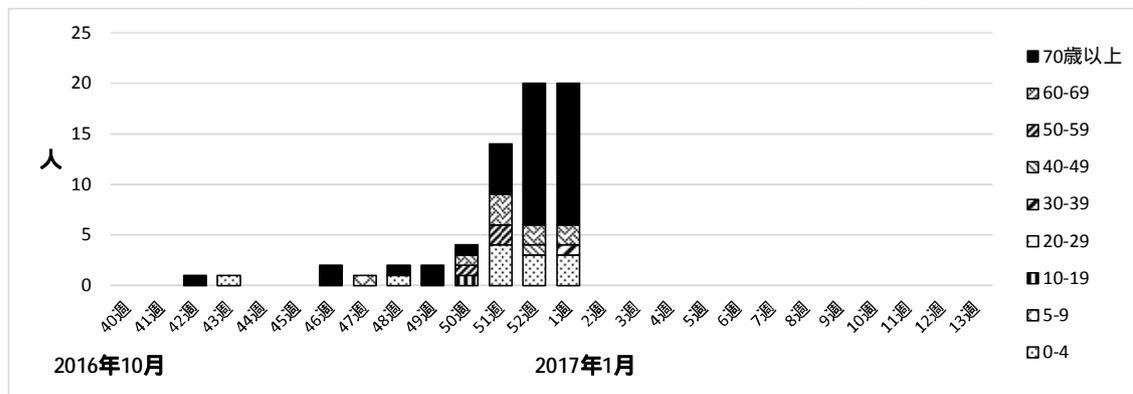


図2 今シーズンのインフルエンザ入院 年齢階級別報告数(第40週~)

第50週(12月12日~12月18日)以降の4週間に、11保健所管内の病原体定点で採取された検体からのインフルエンザウイルスの検出は65件で、A香港型(AH3)が57件と87.7%を占めた(表1)。また、年齢階級別ではA香港型(AH3)はすべての年齢階級から検出され、B型はビクトリア系統及び山形系統とも5-9歳からのみ検出された(表2)。

表1. 第50~1週に採取された検体からのインフルエンザウイルス検出数

型	50w	51w	52w	1w	4週の合計
AH1pdm09	-	-	1	-	1
AH3	26	20	7	4	57
Bビクトリア系統	-	-	1	-	1
B山形系統	3	1	-	-	4
他にA亜型不明1、B型系統不明1					(-:0)

表2. インフルエンザウイルスが検出された患者の年齢階級(第50~1週、採取分)

型	年齢階級									
	0-4	5-9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-
AH1pdm09	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AH3	7	11	16	5	3	5	3	4	2	1
Bビクトリア系統	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
B山形系統	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
計	8	16	16	5	3	5	3	4	2	1

(-:0)

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第1週)

(2017年1月10日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2016年 累計		今週 届出	累 計	2016年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1342	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			11	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症			174				
四類感染症							
E型肝炎			15	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			
A型肝炎			6	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症			89
つつが虫病			1	レプトスピラ症			
デング熱			13	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢			44	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	108
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			7	水痘*			9
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			50	先天性風しん症候群			
急性脳炎			38	梅毒	2		190
クリプトスポリジウム症				播種性クリプトコックス症			8
クロイツフェルト・ヤコブ病			5	破傷風			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症			21	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
後天性免疫不全症候群			40	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		9
ジアルジア症			1	風しん			4
侵襲性インフルエンザ菌感染症			9	麻しん	1		8
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症			7
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲 B型 C型 D型 その他
累計

累計は診断日で集計
* 2016年累計は暫定値です。
* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査 週情報 (第1週)										平成29年1月2日～平成29年1月8日									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 # 3	感染性胃腸炎(口ウイルス)
全	3,226	22	28	192	707	92	14	9	33	-	2	90	1	13	-	1	5	1	-	20
川	13.55	0.15	0.19	1.28	4.71	0.61	0.09	0.06	0.22	-	0.01	0.60	0.03	0.35	-	0.10	0.50	0.10	-	2.00
川	482	-	2	27	108	12	-	2	3	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	20.96	-	0.14	1.93	7.71	0.86	-	0.14	0.21	-	-	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	204	1	-	13	56	2	-	2	2	-	-	17	-	1	-	-	-	-	-	-
朝	12.00	0.10	-	1.30	5.60	0.20	-	0.20	0.20	-	-	1.70	-	0.33	-	-	-	-	-	-
鴻	184	5	2	6	40	6	-	1	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鴻	9.68	0.42	0.17	0.50	3.33	0.50	-	0.08	0.25	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
東	87	-	-	6	27	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	1	1	-	-
東	10.88	-	-	1.20	5.40	-	-	-	-	-	-	0.40	-	4.00	-	-	1.00	1.00	-	-
秩	66	3	-	1	9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩	13.20	1.00	-	0.33	3.00	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00
本	49	-	1	2	19	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
本	7.00	-	0.25	0.50	4.75	0.25	0.50	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
熊	118	3	2	37	71	5	1	-	2	-	1	8	-	2	-	-	-	-	-	-
熊	9.08	0.33	0.22	4.11	7.89	0.56	0.11	-	0.22	-	0.11	0.89	-	1.00	-	-	-	-	-	-
加	100	2	-	1	4	5	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
加	10.00	0.33	-	0.17	0.67	0.83	-	-	0.33	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
春	117	-	2	18	23	8	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
春	11.70	-	0.33	3.00	3.83	1.33	-	-	0.33	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	274	-	12	19	36	2	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
幸	19.57	-	1.33	2.11	4.00	0.22	0.11	-	0.22	-	-	0.11	-	-	-	-	-	-	-	1.00
坂	75	2	-	4	45	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4
坂	7.50	0.33	-	0.67	7.50	0.33	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	4.00
草	431	-	-	7	33	1	-	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
草	26.94	-	-	0.64	3.00	0.09	-	-	0.18	-	-	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-
狭	467	4	4	16	69	17	6	-	5	-	1	23	1	1	-	-	2	-	-	1
狭	18.68	0.25	0.25	1.00	4.31	1.06	0.38	-	0.31	-	0.06	1.44	0.20	0.20	-	-	2.00	-	-	1.00
川	127	1	-	10	45	4	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
川	9.77	0.13	-	1.25	5.63	0.50	-	-	0.13	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-
越	187	1	-	5	18	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
越	14.38	0.13	-	0.63	2.25	0.38	0.25	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	2.00
さい	258	-	3	20	104	24	2	3	7	-	-	16	-	4	-	-	1	-	-	10
さい	7.37	-	0.13	0.87	4.52	1.04	0.09	0.13	0.30	-	-	0.70	-	0.67	-	1.00	1.00	-	-	10.00

(- : 0.00) # 1 鳥インフルエンザを除く # 2 真菌性を含む # 3 オウム病を除く 1月 10日 14:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第1週 平成29年1月2日～平成29年1月8日)

	合計																				
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
インフルエンザ #1	3,226	11	31	101	106	116	101	84	71	81	69	71	317	243	437	330	395	291	175	94	102
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
RSウイルス感染症	22	10	5	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	28	-	3	8	1	2	5	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	192	-	1	6	13	12	17	21	27	17	10	13	29	6	20	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	707	7	36	60	46	47	44	49	32	42	30	29	117	28	140	-	-	-	-	-	-
水痘	92	1	1	5	6	8	7	15	14	13	4	5	12	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	14	-	1	4	2	1	-	1	-	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	9	-	-	3	2	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	33	-	11	17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	90	-	-	2	4	3	6	19	14	9	14	9	10	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	13	-	-	1	1	2	-	1	-	-	-	1	-	2	3	-	-	-	1	1	-
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	5	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	20	1	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 50週

(12月12日～12月18日)

平成29年1月11日

インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福井県(11.16)、富山県(9.73)、栃木県(9.53)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は225例と前週と比較して増加した。都道府県別では44都道府県から報告があり、年齢別では0歳(13例)、1～9歳(42例)、10代(15例)、20代(5例)、30代(7例)、40代(7例)、50代(16例)、60代(19例)、70代(32例)、80歳以上(69例)であった。

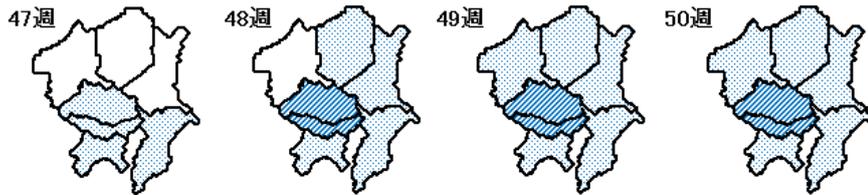
RSウイルス感染症の報告数は2,507例と第41週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約70%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第45週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は石川県(1.38)、福岡県(1.06)、熊本県(1.04)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山形県(47.27)、宮城県(34.08)、埼玉県(31.66)である。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は宮城県(1.11)、埼玉県(1.10)、石川県(1.10)、鳥取県(1.05)である。手足口病の定点当たり報告数は第44週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮城県(2.47)、熊本県(1.68)、鹿児島県(1.53)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮城県(1.17)、徳島県(0.78)、島根県(0.70)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は新潟県(3.95)、富山県(2.76)、和歌山県(2.35)である。(注) 当該週に福井県から報告されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎については数値の間違いが検出されており、今後の累積データで修正を行う予定である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は石川県(3.20)、福岡県(2.00)、奈良県(1.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。14都県から26例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1～4歳(14例)、5～9歳(3例)、20代(1例)、30代(1例)、70歳以上(2例)であった。

<関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、埼玉県(31.66)、東京都(28.46)からの報告が多い。

感染性胃腸炎



		平成28年 50週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	24,857	9,524	527	724	784	1,766	1,013	2,576	2,134
	定点当たり	5.02	6.30	4.39	9.53	8.34	7.01	4.73	6.24	6.22
RSウイルス感染症	報告数	2,507	282	23	50	22	66	28	53	40
	定点当たり	0.79	0.30	0.31	1.04	0.38	0.41	0.21	0.20	0.19
咽頭結膜熱	報告数	1,616	347	19	22	33	50	51	115	57
	定点当たり	0.51	0.37	0.25	0.46	0.57	0.31	0.38	0.44	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8,595	2,679	183	61	189	557	565	673	451
	定点当たり	2.72	2.83	2.44	1.27	3.26	3.48	4.22	2.60	2.11
感染性胃腸炎	報告数	66,015	24,437	1,735	693	1,094	5,066	3,245	7,370	5,234
	定点当たり	20.89	25.78	23.13	14.44	18.86	31.66	24.22	28.46	24.46
水痘	報告数	2,047	715	55	21	19	176	92	182	170
	定点当たり	0.65	0.75	0.73	0.44	0.33	1.10	0.69	0.70	0.79
手足口病	報告数	1,371	347	17	11	32	49	70	99	69
	定点当たり	0.43	0.37	0.23	0.23	0.55	0.31	0.52	0.38	0.32
伝染性紅斑	報告数	420	127	16	1	15	21	14	49	11
	定点当たり	0.13	0.13	0.21	0.02	0.26	0.13	0.10	0.19	0.05
突発性発しん	報告数	1,250	407	19	25	24	54	58	130	97
	定点当たり	0.40	0.43	0.25	0.52	0.41	0.34	0.43	0.50	0.45
百日咳	報告数	35	8	-	-	-	-	5	3	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	0.04	0.01	-
ヘルパンギーナ	報告数	271	46	1	4	7	6	7	15	6
	定点当たり	0.09	0.05	0.01	0.08	0.12	0.04	0.05	0.06	0.03
流行性耳下腺炎	報告数	3,056	613	23	8	42	156	49	139	196
	定点当たり	0.97	0.65	0.31	0.17	0.72	0.98	0.37	0.54	0.92
急性出血性結膜炎	報告数	10	5	-	-	-	3	-	-	2
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.07	-	-	0.04
流行性角結膜炎	報告数	495	189	11	8	13	26	27	31	73
	定点当たり	0.71	0.91	0.65	0.67	0.93	0.63	0.79	0.79	1.46
細菌性髄膜炎 #2	報告数	2	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	0.11	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	24	5	-	-	2	1	1	-	1
	定点当たり	0.05	0.06	-	-	0.25	0.10	0.11	-	0.11
マイコプラズマ肺炎	報告数	477	111	12	8	14	14	16	34	13
	定点当たり	1.01	1.37	0.92	1.14	1.75	1.40	1.78	1.36	1.44
クラミジア肺炎 #3	報告数	9	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	26	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.06	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所及び越谷市保健所の持つ病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

12月に採取されたインフルエンザ検体85件から、A香港型(AH3)が62件、B型が6件、AH1pdm09が1件検出されました。B型の検出は今シーズンはじめてです。

細菌検出状況

平成28年12月31日現在

病原体名		分離月	10月	11月	12月	備考 (12月分)
三類	赤痢菌		2		1	<i>S. sonnei</i> (海外渡航歴なし)
	腸管出血性大腸菌O157		12	11	2	H7(VT2) : 1, H - (VT1&2) : 1
	腸管出血性大腸菌O26		10			
	腸管出血性大腸菌その他		1	1	1	OUT : H - (VT1) : 1
四類	レジオネラ菌		4	1	2	<i>L. pneumophila</i> SG1 : 2
五類	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)		2			
	溶血性レンサ球菌			2		
	その他		8	3	1	CRE : 1 (<i>Enterobacter cloacae</i> : 1)

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

平成28年12月31日現在 (累計: 1月 ~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		10月	11月	12月	累計
E型肝炎	検体数		2	2	51
	E型肝炎			1	10
	検査中			1	7
A型肝炎	検体数				4
	A型肝炎				3
	検査中				
重症熱性血小板減少症候群	検体数				10
	SFTS				
ジカウイルス感染症	検体数				9
	検査中				
チクングニア熱	検体数				2
	検査中				2
デング熱	検体数		2	1	16
	デング		2	1	13
	検査中				

五類感染症

平成28年12月31日現在 (累計: 1月 ~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		10月	11月	12月	累計
急性脳炎 (四類以外)	検体数	4	13	6	71
	ヒトヘルペス 6		2		4
	ヒトヘルペス 7				2
	単純ヘルペス 1		1		1
	アデノ 2				1
	アデノ nt				1
	インフルエンザ B				2
	インフルエンザ AH1pdm09				2
	コクサッキー A4		1		5
	コクサッキー B4				1
	サイトメガロ				1
	水痘帯状疱疹				1
	EB			1	4
	検査中			2	2
風しん	検体数	12			16
	風しん				
	エコー 9	2			2
	ライノ	1			1
麻しん	検体数	12	11	6	116
	麻しん				6
	風しん				2
	ヒトパルボ B19				5
	ヒトヘルペス 6				1
	ヒトヘルペス 7		1		4
	EB		1		1
	アデノ nt				1
	インフルエンザ B				1
	エンテロ 68				1
	ライノ				2
	検査中		3	2	5*

* : 麻しんウイルス及び風しんウイルスは陽性でした。その他のウイルスについて検査中です。
nt : not typed

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成28年12月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数	83	76	33	81	14	2	4	4	6	15	53	
インフルエンザ AH3		6	2	1	3	1		4		6	11	50	62	146
インフルエンザ B		24	23	19	58	11							6	141
インフルエンザ AH1pdm09		50	46	13	16	1			1		4		1	132
インフルエンザ A			1						1				2	4
アデノ 2			1	1										2
アデノ 3		1												1
アデノ 4					1									1
ライノ			1	1		1						1		4
ヒトヘルペス 7		1												1
EB			1											1
パラインフルエンザ 1							1							1
検査中												2	14	16

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成28年12月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		ウイルス	26	5	8	56	53	84	74	59	78	56	61	
RSウイルス		1		1	9	2	4	9	13	17	17	6	3	82
RS		1		1	4		3	8	12	16	17	6	1	69
ライノ				1	5	2								8
ヒトメタニューモ					1		1							2
コロナ					1									1
アデノ 2							1			1				2
アデノ nt					1						1			2
コクサッキー B5									1					1
エコー 6									1					1
パラインフルエンザ 3								1	1					2
ボカ					2	2	1							5
検査中													2	2
咽頭結膜熱		3	1		12	15	17	8	8	11	1	3	6	85
アデノ 1							4	1				1		6
アデノ 2					1	6	6							13
アデノ 3		1				2	2	2		2		1		10
アデノ 4							1	1	3	2	1			8
アデノ 5					2	1		1						4
アデノ 19											1			1
アデノ 54											1			1
コクサッキー B1							1							1
コクサッキー B3											1			1
コクサッキー B5											1			1
エンテロ nt								1						1
パレコ												1		1
インフルエンザ C					1									1
コロナ					1									1
検査中													6	6
感染性胃腸炎		8	4	5	20	22	12	15	4	12	4	19	24	149
ノロ		4	1		1	5				5		8	14	38
サポ				1	1	4		1				1		8
アストロ			1		1		2							4
ロタ (A)		1	1		9	1				2				14
アデノ 2					1	1	1	1	1		1			6
アデノ 3					1									1
アデノ 40/41		1				2			1			2		6
コクサッキー A10											1			1
コクサッキー B1								1						1
パレコ							1	2		1				4
ライノ		1								1				3
インフルエンザ AH1pdm09					1									1
検査中													8	8
水痘					1									1
水痘帯状疱疹					1									1
検査中														

nt : not typed

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成28年12月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数												累計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
手足口病	検体数	1			1	3	6	12	6	15	14	2	5	65
	コクサッキー A4						1	1	1					3
	コクサッキー A6	1						3	2	9	9			24
	コクサッキー A10								1	1				2
	コクサッキー A16							2			2			4
	エコー 18									1				1
	エンテロ nt							1		2	2			5
	パレコ							1						1
	アデノ 5							1						1
	アデノ nt							1						1
	ヒトヘルペス7							1						1
	ライノ							3		1				4
	風しん**					1								1
	検査中											2	5	7
伝染性紅斑	検体数									1				1
	ヒトパルボ B19													
突発性発しん	検体数				1		2		5					8
	ヒトヘルペス 6				1				1					2
検査中														
ヘルパンギーナ	検体数			1	2	3	17	19	9	6	9	1	1	68
	コクサッキー A2									1		1		2
	コクサッキー A4						5	9	3					17
	コクサッキー A5						2	5		3				10
	コクサッキー A6			1				1	1	1	7			11
	コクサッキー A10						1	1	2					4
	コクサッキー B3						1							1
	コクサッキー B5							1						1
	エンテロ nt							2			1			3
	パレコ					1								1
	ヒトパルボ B19					1								1
	ライノ					1		1						2
	アデノ 1									1				1
	アデノ 2							3						3
	アデノ nt								1					1
	サイトメガロ								1					1
	ヒトヘルペス 6								1					1
ヒトヘルペス 7								1					1	
ヒトメタニューモ				1									1	
麻しん**							1						1	
風しん**							1						1	
検査中													1	
流行性耳下腺炎	検体数	1				1	4	3					2	11
	ムンプス						2	2						4
検査中													2	2
流行性角結膜炎	検体数											1		1
	アデノ											1		1
検査中														
無菌性髄膜炎	検体数	12		1	10	7	22	8	14	16	11	29	12	142
	単純ヘルペス 1						1							1
	ヒトヘルペス 6											2		2
	ヒトヘルペス 7								1	2		1		4
	ムンプス				3			1				2		6
	水痘帯状疱疹						2							2
	サイトメガロ								1			1		2
	EB								1			1		2
	コクサッキー A6											1		1
	コクサッキー B2	2												2
	コクサッキー B3						2				2			4
	コクサッキー B5						8	3		2	2			15
	エコー 3									1				1
	エコー 6					1				3	8			12
	エコー 30										2			2
	エンテロ nt	1										1		2
	ライノ									3			2	5
検査中											3	12	15	

** : 手足口病及びヘルパンギーナから検出された麻しんウイルス1件及び風しんウイルス2件はワクチン株でした。

nt : not typed

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [感染症](#) > [感染症情報センター](#) > [感染症の流行情報](#) > [感染症発生動向調査](#) > [感染症発生動向調査 2017年](#) > 感染症の流行状況 2017年 第1週

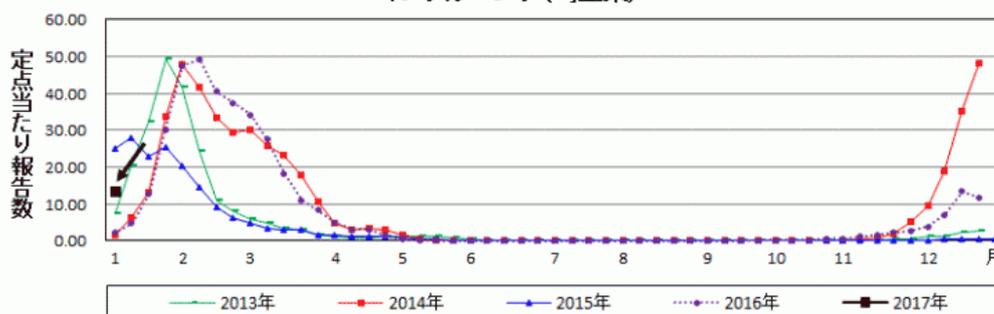
感染症の流行状況 2017年 第1週

2017年第1週（平成29年1月2日～1月8日）の要点 平成29年1月11日

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、年末年始の休暇前と同水準に留まりました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↓	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★★
水痘(みずぼうそう)	↓	★★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	→	★	流行性角結膜炎	↓	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン